

アンリツ株式会社

2024年3月期 決算説明会 Q&Aサマリー

Q1:

FY2023の光トランシーバー関連計測器の売上は全体のどの程度であったか？ また、開発と製造向けの割合も教えて欲しい。

A1:

FY2023の通信計測事業のネットワークインフラセグメントの半分程度で、開発と製造向けの割合も半々程度でした。

Q2:

データセンター関連の測定器需要の伸びをどのように想定しているか？

A2:

生成AIに絡むデータセンターの新規建設・増設需要と、400GEや800GE等の技術の進歩が合わさったときに大きな計測器需要が出ると考えています。

Q3:

5Gのミリ波の動きがでてきているとのことだが、その背景について教えてほしい。

A3:

都市部での周波数ひっ迫に対応するためにミリ波の利用が検討されています。まず、基地局の建設が進み、その後、端末側へのミリ波搭載が期待できます。

Q4:

GLP2026では成長投資に400億円使うとのことだが、GLP2023と比較してどの程度大きくなっているのか？

A4:

GLP2023での成長投資は実績として約200億円で、うち40億円はM&A投資でした。

Q5:

GLP2026で新領域ビジネスとしている産業計測について説明してほしい。

A5:

既存の汎用製品をこれまで当社がアクセスできていなかった新しい市場に展開していくビジネスです。

Q6:

GLP2026では、PQA事業の利益率をどのように伸ばしていくのか？

A6:

高付加価値製品の提供と医薬品領域への拡大、および事業構造とプロセスの効率化により、FY2026の利益率12%を目指します。